

## 中酪情報 No.585

2020年1月31日発行  
毎号奇数月末発行

発行：一般社団法人 中央酪農会議  
編集・発行人：寺田 繁  
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1  
TEL:03-6688-9841 FAX:03-6681-5295

ご意見・ご感想をお寄せください。

読者の皆さまにもっと本誌をご活用いただきたく、より良い誌面作りに向けて努力してまいります。本誌へのご意見やご要望、ご感想がございましたら、電話・FAX・ホームページにて下記の「中酪情報」編集部までお寄せください。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

### 宛先及びお問合せ先

---

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1  
一般社団法人 中央酪農会議「中酪情報」編集部  
TEL:03-6688-9841 FAX:03-6681-5295  
<http://www.dairy.co.jp/>  
(中酪HP「お問い合わせ」ページよりアクセスできます)

### 編 集 後 記

---

農業経営の継承が実現する要件とは何でしょうか。ある農業経済学者は、農業に限り、子が親の職業を継ぐことを社会的に要望し、それによって産業が維持されるのを期待するのは困難な時代になったことを指摘した上で、後継者が職業選択の意思決定を行う際に誘因となる最も基本的な要件として次の3点を明らかにしています。

第一の要件は「経営の経済性」、第二は「経営の近代性」、第三は「経営の将来性・社会性」です。第一では他産業との所得（労働報酬、地代、資本利子等）競争力、第二では労働時間・休日等の労働条件、技術の科学性・先進性、経営の意思決定・作業の進め方など、第三では経営の変革や新しいことに挑戦できる可能性、社会貢献活動の可能性、経営に対する社会的評価などについて、他産業と比較した優位性が問題になります。

後継者の価値観の違いが、これら経営継承の実現要件の優先順位を決定し、その改善程度に影響を及ぼすことは言うまでもありません。しかし、第一と第二の改善は経営者自身の能力や努力に負うところが大きい問題ですが、第三は自己完結が困難な問題、つまり経営者の力だけでは改善の可能性に限界があり、関係者や地域社会による支援の在り方が改善の優劣を大きく左右すると思われれます。